

コマンドラインインターフェイス(CLI)でスイッチのオプティカルモジュールのステータスを表示する

目的

この記事では、コマンドラインインターフェイス(CLI)を使用してスイッチのオプティカルモジュールのステータスを表示する方法について説明します。

概要

Cisco Small Businessシリーズスイッチでは、光ファイバケーブルを接続するために、光モジュールにSmall Form-factor Pluggable(SFP)トランシーバを接続できます。トランシーバと光ファイバケーブルをスイッチの光モジュールに正しく差し込むと、光接続の現在の情報が表示され、この接続の管理に役立ちます。また、障害が発生した場合は、光モジュールのステータス情報を使用してこの接続をトラブルシューティングできます。

次のGE SFP(1000 Mbps)トランシーバがサポートされています。

- MGBBX1:1000BASE-BX-20U SFPトランシーバ、シングルモードファイバ用、波長1310 nm、最大40 kmをサポート
- MGBLH1:1000BASE-LH SFPトランシーバ、シングルモードファイバ用、波長1310 nm、最大40 kmをサポート
- MGBLX1:1000BASE-LX SFPトランシーバ、シングルモードファイバ用、波長1310 nm、最大10 kmをサポート
- MGBSX1:1000BASE-SX SFPトランシーバ、マルチモードファイバ用、波長850 nm、最大550 mをサポート
- MGBT1:カテゴリ5銅線の1000BASE-T SFPトランシーバ、最大100 mをサポート

次のXG SFP+(10,000 Mbps)トランシーバがサポートされています。

- Cisco SFP-10GSR
- Cisco SFP-10GLRM
- Cisco SFP-10GLR

次のXGパッシブケーブルまたはTwinaxialケーブル/直接接続の銅線(Twinax/DAC)がサポートされています。

- Cisco SFP-H10GCU1m
- Cisco SFP-H10GCU3m
- Cisco SFP-H10GCU5m

該当するデバイス | ファームウェアのバージョン

- Sx350 | 2.2.8.04 (最新の[ダウンロード](#))
- SG350X | 2.2.8.04 (最新の[ダウンロード](#))
- Sx550X | 2.2.8.04 (最新の[ダウンロード](#))

CLIでスイッチのオプティカルモジュールのステータスを表示する

ステップ1：スイッチコンソールにログインします。デフォルトのユーザ名とパスワードはcisco/ciscoです。新しいユーザ名またはパスワードを設定している場合は、クレデンシャルを入力します。

```
[User Name:cisco  
[Password:*****
```

注：この例では、スイッチにTelnetでアクセスします。

ステップ2：スイッチの特権EXECモードで、show fiber-ports-optical-transceiverコマンドを使用して、次のように入力します。

```
SG350X#show fiber-ports optical-transceiver[interface interface-id]
```

- interface interface-id: (オプション) イーサネットポートIDを指定します。

注：この例では、te1/0/3インターフェイスが使用されています。

```
SG350X#show fiber-ports optical-transceiver interface te1/0/3
```

Port	Temp [C]	Voltage [Volt]	Current [mA]	Output Power [mWatt]	Input Power [mWatt]	LOS
te1/0/3	0	0.0	0.0	1.00	1.00	No

光モジュールステータステーブルには、次の情報が表示されます。

- ポート：SFPが接続されているポート番号。
- 温度：SFPが動作している温度（摂氏）。
- 電圧：SFPの動作電圧。
- 現在：SFPの現在の消費量。
- 出力パワー：伝送された光パワー。
- 入力パワー：受信した光パワー。
- LOS：信号損失(LOS)は、ローカルSFP信号損失を報告します。可能な値は、[はい(Yes)]、[いいえ(No)]、または[なし(N/A)]です。

注：この例では、詳細バージョンが使用されているため、すべてのSFPポートが表示されます。

```
SG350X# show fiber-ports optical-transceiver
```

Port	Temp [C]	Voltage [Volt]	Current [mA]	Output Power [mWatt]	Input Power [mWatt]	LOS
te1/0/1	0	0.0	0.0	1.00	1.00	No
te1/0/2	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
te1/0/3	0	0.0	0.0	1.00	1.00	No
te1/0/4	0	0.0	0.0	1.00	1.00	No

Temp - Internally measured transceiver temperature
Voltage - Internally measured supply voltage
Current - Measured TX bias current
Output Power - Measured TX output power in milliWatts
Input Power - Measured RX received power in milliWatts
LOS - Loss of signal
N/A - Not Available, N/S - Not Supported, W - Warning, E - Error

これで、CLIを使用してスイッチのオプティカルモジュールのステータスを確認できました。